

国土交通大臣賞の受賞報告 6月3日



大会の様子などを塚原町長に報告

有限会社中山板金の中山高樹さん(下赤名)が、第48回全国建築板金競技大会「建築技術の部」で優勝し、国土交通大臣賞を受賞したことを塚原町長に報告しました。

全国の建築板金業者が技能、技術を競う権威ある大会。中山さんは、建物の設計図や施工図を作成する技術力などを競う部門で、初出場ながら優勝を果たしました。

高度な設計力と、建築工事への豊富な知識が審査される部門での快挙。このことが本町の商工業界全体に、さらなる活力を与えてくれるものと期待しています。

飯南町消防団夏期訓練を実施 6月7日



消防団員133人が出動し、防火防災訓練に励みました

消防団の組織力向上や、火災消火の基本操作の習得を目的に、飯南町消防団の夏期訓練が、頓原防災拠点施設で行われました。

飯南消防署職員からの指導の下、家の模型を用いた火災の模擬訓練を今回初めて実施。炎や煙の性質・状態を観察することで、消火活動に理解を深める貴重な体験となりました。

火災や災害などの有事に、安全で的確な活動をするため、引き続き訓練を重ねます。

令和8年春の叙勲



丸山島根県知事からの伝達

景山武さん(都加賀)が、旭日双光章を受章されました。

景山さんは、平成7年7月に選挙管理委員会委員に就任。平成21年2月から令和7年2月までは委員長を務めました。

有権者の立場に立った選挙事務の執行に努めるとともに、卓越した指導力や実行力により、公正な選挙執行に尽力。期日前投票制度の充実や投票所の統廃合など、新たな投票体制に取り組みました。

長年にわたり、選挙管理事務の発展に貢献されたことでの受章となりました。

地域おこし協力隊を紹介



●皆元 奈穂子さん (松江市から)

観光分野に携わってきた経験を活かしながら、地域の皆さんと元気に楽しく活動したいと思っています。よろしくお願いします。



●倉本 健太さん (松江市から)

初めまして、倉本です。飯南町のみなさんのお役に立てるよう頑張ります。よろしくお祈いします。

6月に着任した地域おこし協力隊を紹介します。

【業務】 地域協力活動×IITリスケリング

ミシガン州立大からの留学生と国際交流 5月14日～15日



英語での言い回しを考えながらコミュニケーション(頓原中)

本町が取り組む「みらい人材育成事業」の一環で、頓原中と飯南高の生徒が、島根大に留学しているミシガン州立大の学生16人と交流しました。

この事業は、留学生との交流を通して、異文化への興味・関心を高めるとともに、他国について理解を深めることなどが目的。外国語の授業では、お互いに英語で自己紹介をするなど、留学生と交流しました。

本事業を通して、多様な考え方に触れる機会を創出し、創造力のある人づくりを推進していきます。

スーパーマーケットの社員が田植え体験 5月15日



田植えの大変さを教わりながら

飯南米を取り扱うスーパーマーケットの社員などが、社員研修の一環として万場営農組合(角井)で田植え体験を行いました。

飯南米の生産や品質への理解を深め、販売促進に活かしてもらうことを目的に実施。参加した(資)二文字家(松江市)は飯南米を弁当などに使用し、(株)フーズマーケットホック(安来市)は各店舗で飯南米を販売しています。

町は、各企業などと連携し、飯南米の販路確保や生産拡大を図っていきます。

保育所あり方検討に関する提言書を受理 5月21日



影山和典委員長から塚原町長へ提言書が渡されました

「飯南町保育所あり方検討委員会」から、塚原町長へ提言書が提出されました。

この委員会は、本町にふさわしい保育環境を検討するため設置。保育・教育関係者や住民等が委員となり、検討を重ねました。

提言書では、保育士不足が安全面に与える影響や、保育施設の老朽化等の課題をふまえ、保育所の設置数を減らすことなどが提案されました。

今後、この提言を参考に具体的な協議・検討を進める予定です。

狩猟免許試験事前講習会 5月31日



猟具やわなを手にとって学びます

狩猟免許取得を目指す人を対象に、狩猟免許試験事前講習会を行いました。

猟友会員が鳥獣の保護や管理に関する知識などを講義。わなや銃など、実際に狩猟に使用する猟具も手に取りながら、猟具の適正な使い方を学びました。

鳥獣被害が深刻化する一方で、狩猟免許保持者の高齢化が進み、担い手不足が課題となつていきます。

町では、狩猟免許取得経費の補助など、担い手確保に力を入れ、鳥獣被害に強い地域づくりに取り組みます。